



2020年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月9日

上場会社名 ウェルシアホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3141 URL <http://www.welcia.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 忠久
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役兼執行役員 (氏名) 佐藤 範正 (TEL) 03-5207-5878
 最高財務責任者
 四半期報告書提出予定日 2019年10月9日 配当支払開始予定日 2019年11月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第2四半期の連結業績(2019年3月1日～2019年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|---------|------|--------|------|--------|------|----------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年2月期第2四半期 | 427,456 | 10.3 | 18,388 | 22.4 | 19,639 | 21.7 | 11,858 | 19.8 |
| 2019年2月期第2四半期 | 387,386 | 13.7 | 15,029 | 3.9 | 16,136 | 4.6 | 9,897 | 2.3 |

(注) 包括利益 2020年2月期第2四半期 11,752百万円(19.1%) 2019年2月期第2四半期 9,869百万円(1.3%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年2月期第2四半期 | 113.67 | 113.55 |
| 2019年2月期第2四半期 | 95.05 | 94.95 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|---------|---------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2020年2月期第2四半期 | 372,241 | 153,791 | 41.1 |
| 2019年2月期 | 327,426 | 143,948 | 43.7 |

(参考) 自己資本 2020年2月期第2四半期 153,000百万円 2019年2月期 143,049百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年2月期 | — | 21.00 | — | 21.00 | 42.00 |
| 2020年2月期 | — | 23.00 | — | — | — |
| 2020年2月期(予想) | — | — | — | 23.00 | 46.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日～2020年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|---------|-----|--------|------|--------|------|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 850,000 | 9.1 | 33,000 | 13.6 | 35,600 | 13.0 | 20,000 | 14.8 | 191.79 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|------------|--------------|------------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2020年2月期2Q | 104,816,838株 | 2019年2月期 | 104,816,838株 |
| ② 期末自己株式数 | 2020年2月期2Q | 430,146株 | 2019年2月期 | 534,406株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 2020年2月期2Q | 104,328,739株 | 2019年2月期2Q | 104,122,854株 |

- (注) 期末自己株式数には従業員持株E S O P信託口が保有する当社株式(2019年2月期 302,800株、2020年2月期第2四半期 198,300株)、役員報酬B I P信託口が保有する当社株式(2019年2月期 203,016株、2020年2月期第2四半期 203,016株)が含まれております。また、E S O P信託口及びB I P信託口が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めております。(2019年2月期第2四半期 664,909株、2020年2月期第2四半期 459,396株)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 4 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| (4) 追加情報 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 8 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 11 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 11 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 11 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2019年3月1日～2019年8月31日)におけるわが国の経済は、企業収益の足踏みや雇用環境の改善ペースの鈍化などの弱さがみられるものの、緩やかな回復基調で推移しています。一方、海外の政治経済の不確実性や将来不安を背景とした節約志向により、個人消費は底堅くも力強さに欠ける状況が続いております。

当社グループが主に事業を行うドラッグストア業界は、意欲的な出店等により業界として順調な拡大が続くものの、同業他社や異業種を含む競争の激化や人手不足を背景とした人件費の増加等により、当社グループを取り巻く環境は、依然厳しい状況が続いております。加えて、7月の西日本を中心とした記録的な豪雨やその後の台風の上陸等も小売業界にとって厳しい状況でありました。

また、超高齢社会における健康寿命延伸に向けた健康への意識、社会課題や環境に対する取組みへの関心も高まっており、地域におけるドラッグストアの果たす社会的機能の拡大が期待されております。

このような状況下におきまして、当社グループは、既存店の改装などウエルシアモデルの積極的な推進、調剤併設店舗の増加(8月末現在1,350店舗)による調剤売上の上伸等により既存店の売上高は好調に推移いたしました。また、健康をキーワードにした商品開発、レジ袋削減に向けた活動、従業員にとって働きやすい職場環境の実現に向けた取り組み等を行っております。

2019年3月1日付で都市部における事業基盤を強固なものとするため、当社の子会社であるウエルシア薬局株式会社を吸収合併存続会社、株式会社一本堂を吸収合併消滅会社とする組織再編を行いました。

なお、2019年6月1日付で岡山県を中心に出店している金光薬品株式会社(31店舗)を株式取得により子会社化したいたしました。

出店と閉店につきましては、東北、近畿を重点出店エリアとし、グループ全体70店舗の出店と3店舗の閉店を実施いたしました。当第2四半期末の当社グループの店舗数は1,976店舗となりました。

(単位:店)

| | 前期末店舗数 (2019年2月28日) | 子会社化 による新規 増加店舗数 | 出店数 | 閉店数 | 合併による 増減数 | 第2四半期末店舗数 (2019年8月31日) |
|-----------------------|------------------------|------------------------|-----|-----|--------------|---------------------------|
| ウエルシア薬局(注)1 | 1,660 | — | 61 | 1 | 43 | 1,763 |
| シミズ薬品 | 57 | — | 1 | — | — | 58 |
| 丸大サクラキ薬局 | 80 | — | 6 | 2 | — | 84 |
| 一本堂(注)2 | 43 | — | — | — | △43 | — |
| M A S A Y A | 34 | — | — | — | — | 34 |
| 金光薬品(注)3 | — | 31 | — | — | — | 31 |
| 国内計 | 1,874 | 31 | 68 | 3 | — | 1,970 |
| Welcia-BHG(Singapore) | 4 | — | 2 | — | — | 6 |
| 合計 | 1,878 | 31 | 70 | 3 | — | 1,976 |

(注)1 B. B. ONの店舗は、ウエルシア薬局の店舗と併設されているため、ウエルシア薬局の1店舗として計算しております。

2 2019年3月1日付でウエルシア薬局が一本堂を吸収合併したことにより、ウエルシア薬局の第2四半期末店舗数は一本堂の店舗を含めて記載しております。

3 2019年6月3日付で当社が金光薬品を株式取得により子会社化し、連結子会社としております。なお、みなし取得日を2019年6月1日としております。

4 上表の「第2四半期末店舗数」のうち調剤取扱店舗は、ウエルシア薬局1,286店舗、シミズ薬品26店舗、丸大サクラキ薬局21店舗、金光薬品12店舗、及びWelcia-BHG(Singapore)5店舗の合計1,350店舗、また、深夜営業店舗は、ウエルシア薬局1,370店舗、シミズ薬品52店舗及び丸大サクラキ薬局40店舗の合計1,462店舗となっております。

また、品目別売上高は、下記の通りとなっております。

| 区 分 | 金額 (百万円) | 前年同四半期比 (%) |
|----------------------|----------|-------------|
| 医薬品・衛生介護品・ベビー用品・健康食品 | 86,922 | 106.0 |
| 調剤 | 75,127 | 119.5 |
| 化粧品 | 76,185 | 109.9 |
| 家庭用雑貨 | 61,707 | 108.5 |
| 食品 | 94,698 | 109.2 |
| その他 | 32,814 | 110.9 |
| 合 計 | 427,456 | 110.3 |

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は427,456百万円（前年同四半期比10.3%増）、営業利益18,388百万円（同22.4%増）、経常利益19,639百万円（同21.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益11,858百万円（同19.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して44,814百万円増加し、372,241百万円となりました。これは主に、現金及び預金が24,068百万円、売掛金が9,577百万円及び建物及び構築物（純額）が4,407百万円増加したことによるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して34,971百万円増加し、218,450百万円となりました。これは主に、短期借入金が6,627百万円減少したものの、買掛金が36,042百万円及び未払金が3,343百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して9,842百万円増加し、153,791百万円となりました。これは主に、剰余金の配当により利益剰余金が2,200百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益11,858百万円を計上したことによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は41,566百万円となり、前連結会計年度末と比較して24,414百万円増加しました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は49,613百万円（前年同四半期21,816百万円の収入）となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益18,888百万円に対して、収入の主な内訳は非資金費用である減価償却費6,938百万円、仕入債務の増加額35,725百万円であり、支出の主な内訳は法人税等の支払額7,487百万円があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は10,550百万円（前年同四半期12,725百万円の支出）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出7,367百万円、敷金の差入による支出3,045百万円があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は14,639百万円（前年同四半期6,977百万円の支出）となりました。

これは主に、短期借入金の純増減額（△は減少）7,270百万円、ファイナンス・リース債務の返済による支出3,147百万円があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

「2019年2月期 決算短信」(2019年4月10日)において公表した連結業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分(投資その他の資産「その他」)に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分(固定負債「その他」)に表示しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2019年2月28日) | 当第2四半期連結会計期間 (2019年8月31日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 19,364 | 43,432 |
| 売掛金 | 27,347 | 36,924 |
| 商品 | 84,527 | 87,444 |
| その他 | 10,576 | 10,400 |
| 貸倒引当金 | △1 | △9 |
| 流動資産合計 | 141,814 | 178,192 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 70,944 | 75,351 |
| 土地 | 12,919 | 13,348 |
| リース資産（純額） | 34,790 | 38,203 |
| その他（純額） | 5,668 | 5,554 |
| 有形固定資産合計 | 124,322 | 132,458 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 16,181 | 16,184 |
| その他 | 2,629 | 2,241 |
| 無形固定資産合計 | 18,810 | 18,426 |
| 投資その他の資産 | | |
| 差入保証金 | 31,460 | 32,707 |
| その他 | 11,043 | 10,480 |
| 貸倒引当金 | △24 | △23 |
| 投資その他の資産合計 | 42,479 | 43,163 |
| 固定資産合計 | 185,612 | 194,048 |
| 資産合計 | 327,426 | 372,241 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2019年2月28日) | 当第2四半期連結会計期間 (2019年8月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 98,302 | 134,345 |
| 短期借入金 | 11,635 | 5,007 |
| リース債務 | 5,151 | 5,814 |
| 未払金 | 5,466 | 8,810 |
| 未払法人税等 | 6,827 | 6,567 |
| 賞与引当金 | 3,241 | 1,996 |
| ポイント引当金 | 34 | 39 |
| その他 | 10,051 | 11,842 |
| 流動負債合計 | 140,711 | 174,424 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 8,447 | 7,171 |
| リース債務 | 19,425 | 21,407 |
| 資産除去債務 | 7,992 | 8,399 |
| 退職給付に係る負債 | 3,392 | 3,726 |
| 役員株式給付引当金 | 342 | 435 |
| その他 | 3,165 | 2,885 |
| 固定負債合計 | 42,767 | 44,025 |
| 負債合計 | 183,478 | 218,450 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 7,736 | 7,736 |
| 資本剰余金 | 51,669 | 51,669 |
| 利益剰余金 | 85,333 | 94,987 |
| 自己株式 | △1,718 | △1,421 |
| 株主資本合計 | 143,020 | 152,972 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 277 | 306 |
| 為替換算調整勘定 | △4 | △52 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △243 | △226 |
| その他の包括利益累計額合計 | 29 | 27 |
| 新株予約権 | 236 | 236 |
| 非支配株主持分 | 661 | 554 |
| 純資産合計 | 143,948 | 153,791 |
| 負債純資産合計 | 327,426 | 372,241 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年8月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高 | 387,386 | 427,456 |
| 売上原価 | 271,431 | 297,182 |
| 売上総利益 | 115,955 | 130,273 |
| 販売費及び一般管理費 | 100,925 | 111,885 |
| 営業利益 | 15,029 | 18,388 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 16 | 14 |
| 不動産賃貸料 | 391 | 439 |
| 協賛金収入 | 248 | 234 |
| その他 | 710 | 842 |
| 営業外収益合計 | 1,366 | 1,530 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 154 | 189 |
| 不動産賃貸原価 | 76 | 79 |
| その他 | 28 | 11 |
| 営業外費用合計 | 259 | 280 |
| 経常利益 | 16,136 | 19,639 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 23 | 2 |
| 投資有価証券売却益 | 41 | — |
| 事業譲渡益 | — | 64 |
| その他 | — | 1 |
| 特別利益合計 | 64 | 68 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | — | 129 |
| 固定資産除却損 | 152 | 480 |
| 減損損失 | 19 | 149 |
| その他 | 29 | 59 |
| 特別損失合計 | 202 | 819 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 15,998 | 18,888 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 5,723 | 6,547 |
| 法人税等調整額 | 412 | 544 |
| 法人税等合計 | 6,135 | 7,092 |
| 四半期純利益 | 9,862 | 11,796 |
| 非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | △34 | △62 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 9,897 | 11,858 |

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年8月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 9,862 | 11,796 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 24 | 28 |
| 為替換算調整勘定 | △3 | △89 |
| 退職給付に係る調整額 | △13 | 16 |
| その他の包括利益合計 | 6 | △43 |
| 四半期包括利益 | 9,869 | 11,752 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 9,902 | 11,856 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | △32 | △104 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年8月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日) |
|--------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 15,998 | 18,888 |
| 減価償却費 | 6,215 | 6,938 |
| 減損損失 | 19 | 149 |
| のれん償却額 | 962 | 794 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △0 | 7 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 1,134 | △1,271 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | 272 | 331 |
| 役員株式給付引当金の増減額(△は減少) | 91 | 92 |
| ポイント引当金の増減額(△は減少) | △32 | 5 |
| 受取利息及び受取配当金 | △16 | △14 |
| 支払利息 | 154 | 189 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | △41 | — |
| 建設協力金と相殺した賃借料 | 474 | 505 |
| 事業譲渡損益(△は益) | — | △64 |
| 固定資産売却益 | △23 | △2 |
| 固定資産売却損 | — | 129 |
| 固定資産除却損 | 152 | 480 |
| 固定資産受贈益 | △148 | △181 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △2,201 | △9,305 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △1,277 | △2,502 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 7,324 | 35,725 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | 470 | △59 |
| 未払金の増減額(△は減少) | △2,186 | 3,342 |
| その他 | 1,087 | 2,057 |
| 小計 | 28,433 | 56,235 |
| 利息及び配当金の受取額 | 22 | 21 |
| 利息の支払額 | △153 | △190 |
| 法人税等の支払額 | △7,261 | △7,487 |
| 法人税等の還付額 | 775 | 1,034 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 21,816 | 49,613 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △468 | △535 |
| 定期預金の払戻による収入 | 1,211 | 918 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △7,717 | △7,367 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 146 | 265 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △352 | △449 |
| 関係会社株式の取得による支出 | — | △90 |
| 関係会社預け金の預入による支出 | △2,000 | — |
| 関係会社預け金の払戻による収入 | 3,000 | — |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | △3,962 | △399 |
| 敷金の差入による支出 | △2,790 | △3,045 |
| 敷金の回収による収入 | 254 | 112 |
| その他 | △45 | 41 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △12,725 | △10,550 |

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日) |
|----------------------|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 100 | △7,270 |
| 長期借入金の返済による支出 | △2,428 | △2,204 |
| 社債の償還による支出 | △165 | △115 |
| 配当金の支払額 | △2,200 | △2,199 |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | △2,631 | △3,147 |
| 自己株式の取得による支出 | △2 | △1 |
| その他 | 350 | 298 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △6,977 | △14,639 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △1 | △8 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 2,112 | 24,414 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 13,585 | 17,152 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 15,697 | 41,566 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。